



# 清水けんいち 市政レポート

政策討議資料  
**第20号**  
2012年 8月

## 【ご挨拶】

皆様の、日頃からのご支援ご協力に心より感謝申し上げます。6月議会冒頭に副議長職を辞任いたしました。一年間、関係者の皆様には大変お世話になり、大過なく重責を全うすることができました。今後は、一議員として、初心に帰り市政発展のため市民生活向上のために活動して参りますので、宜しくお願い致します。

## 【議会報告】

深谷市議会平成24年度第2回定例会6月議会が終了しました。  
主な議案

- ・市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例廃止（可決）
  - ・こども医療費支給に関する条例の一部改正（可決）
  - ・工事請負契約の締結【仮称・花園公民館】（可決）
  - ・調停の申し立て【オーキッドファーム】（可決）
- （他、市長提出議案11件・議員提出議案2件・請願3件）



## 清水の私見

### 調停の申し立て【オーキッドファーム】

この案件は、平成11年に省エネルギーモデル温室事業として始められた「グリーンパーク・パティオ（温水プール）」北側の温室が、農事組合法人オーキッドファームに貸与され、長年に亘り多額の未納金があったという問題が昨年9月の議会において発覚し、調査・議論が重ねられ、今回、調停の申し立てに至ったというものです。土地11,135㎡が年間780,500円、建物7259.78㎡が年間14,078,000円で貸与され当初5年間、建物分は据え置きされていました。平成22年までの未納額は74,425,000円、違約金が20,310,781円、合計94,735,781円となっております。そもそも、この事業は国のガットウルグアイラウンドにより行われた事業ですが、何せ先々代の市長が始められた事業で、当時の資料がなく、詳しい調査ができません。契約相手であり、オーキッドファームの代表から、お手紙などもいただきましたが、「言った言わない」の主張ばかりです。議会の判断材料は契約書であり、当事者だった先々代市長は他界されておりますので聞く事もできません。いずれにしても、大切な税金が投入され、未納金は勿論ですが、市の財産を、このままにしておく訳にはいきませんので調停申し立てに関して賛成させていただきました。



### ここに注目パート1 “市職員の公益的法人派遣の廃止”

これは、社会福祉協議会（以下、社協）や施設管理公社、シルバー人材センターなどに、今まで職員を派遣（出向）していましたが、その制度を廃止するというものです。これは、小島市長の公約で市が補助金を出している団体の長から退くという考えと連動していると思われます。

私見ですが、職員の派遣（出向）は、原則として、やらないと決めていても条例を廃止する必要はないと考えます。何故なら、昨年3月の東日本大震災で、社協の幹部がすべて犠牲になり、社協が機能しなくなり、日本赤十字やボランティアの受け入れができずに困った自治体がありました。そうした緊急時のことを考えますと社協だけは市長がトップを務めるべきではと進言させていただきました。

## ここに注目パート2 “庁舎等の耐震診断結果”

市内29校の小中学校の耐震化工事は今年度で100%終了しますが、本来、安全でなければならぬ市役所本庁舎や教育庁舎、産業会館などが大地震の振動及び衝撃で倒壊又は崩壊する危険性が高いという結果が出ました、この問題は多額の費用を必要としますが、合併特例債が利用できる今こそ議論を進めて後世に禍根を残さないようにするべきと提言して参ります。

資料

平成23年度に実施した庁舎等の耐震診断結果について

No.	庁舎名	構造	建築年	延床面積	耐震指標 I s 値	判定結果
1	本庁舎	鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階 塔屋3層付	S41	4,902㎡	0.21	NG
2	教育庁舎	鉄筋コンクリート造 地上3階	S46	1,083㎡	0.22	NG
3	産業会館	鉄筋コンクリート造 地上3階	S42	2,363㎡	0.03	NG
4	岡部総合支所	鉄筋コンクリート造 一部デッキプレート屋根 地上3階 塔屋付	S49	2,428㎡	0.39	NG
5	川本総合支所	鉄筋コンクリート造 地上3階 地下1階 塔屋付	S49	2,215㎡	0.21	NG
6	市民体育館	鉄筋コンクリート造 鉄骨造 2階建て	S42	1,824㎡	0.77	OK
7	総合健診センター	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3階建て	S53	1,561㎡	0.73	NG

\*判定結果に関して、耐震性能を判定するためのI s 値は0.75（「官公庁施設の総合耐震計画基準」による）

### 参考1【耐震性の判定】

I s 値0.3未満	大地震の振動及び衝撃に対して倒壊又は崩壊する危険性が高い
I s 値0.3以上0.6未満	危険性がある
I s 値0.6以上	危険性が低い

\*一般的には、震度6強から7程度の規模の大地震発生時に安全であると考えられているレベルがI s 値0.6

### 参考2【官庁施設の総合耐震計画基準（国土交通省）】

I 類	（目 標） 大地震後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られている。 （対象施設） 災害対策の指揮、情報伝達、被災者の救助、緊急医療活動、危険物を貯蔵又は使用する施設。	I s 値0.9以上 (0.6×1.5)
II 類	（目 標） 大地震後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られている。 （対象施設） 避難所として位置づけられた施設。多数の者が利用する施設。	I s 値0.75以上 (0.6×1.25)
III 類	（目 標） 大地震により構造体の部分的な損傷は生じるが、建築物全体の耐力の低下は著しくないことを目標とし、人命の安全確保が図られている。 （対象施設） I 類、II 類以外の建築物	I s 値0.6以上



▲産業会館



▲教育庁舎

### 【仮称・花園公民館 建設着工】

総工事費 約8億円を掛けて、（仮称）花園公民館の建設が始まります。完成は平成25年12月の予定です。この公民館は、総合支所の機能を併せ持ったもので、市としては初めてのケースとなり、そういう意味では、地元の皆様にとって利用しやすく便利なものにして行かなければなりません。建物は立派だが利用しにくいとか、不便になったと言われぬように提言して参ります。



# 6月18日 清水健一の 一般質問と答弁(要約)

一年半ぶりに一般質問を行いました！

平成22年12月に一般質問を行って以来、平成23年3月には大震災が発生して中止になり、6月には副議長に就任したためできなかった、一般質問ですが、今回は元気にやらせていただきました。



## 「利によりて行えば、恨み多し」

論語にある言葉です。郷土の偉人「洪澤栄一翁」は、この教えを「論語と算盤」と表現し、数々の事業を实践されました。また、「高尚な人格をもって得た、地位や富でなければ、完全な成功ではない」とも残されております。即ち、「忠信孝悌」を重んじなさいということです。忠とは中する心、真心を尽くす、全力を尽くすということで、この忠が人に向かったときに“思いやり”になります。信は信頼、孝は親孝行、更に言えば、親子のみならず、新と旧、上と下が連続統一する事であり、この二者が断絶するところに、命の発展はありません。悌は目上の人に従順である事。以上、洪澤哲学を戒めとして、今後も活動して参ります。

おはようございます。議席番号15番 清水健一、質問通告に基づき市政一般に対する質問に入ります。

### 質問1 市民のために電子自治体構築を

今から4年前、2008年に策定されました「総合振興計画」の中にも、電子自治体の構築などを通して住民サービスの一層の向上を進めていく事が求められるとして、ITを活用して市民サービスの向上、行政事務の高度化・効率化を推進しますと書かれております。そこで質問しますが、平成20年度に施行され本年、最終年度を向かえる地域情報化計画の中に上げてある62件の事務事業の中で、大幅に計画変更になったもの、進捗が思わしくないものの内容と理由を聞かせて下さい。

**答弁** 本計画の推進は、有識者、公的団体の代表者など5名の委員さんで、毎年進捗管理を行っております。62の事務事業中、計画より遅れ廃止を検討している事業は3事業です。「市内の公園などの市民向け地理情報システム」、小中学生対象とした、家庭で学べる「e-ラーニングシステム」、図書館業務の効率化を図る「ICタグ蔵書管理システム」です。

**再質問** 計画の進捗管理は、外部からの5名の委員さんでという説明ですが、本計画の目標に書かれているのは、行政サービスの高度化による市民の利便性の向上、職員の業務手順の見直しとITの活用により、簡素で効率的な行政の実現、市民・企業・ボランティア団体などとの協働により、コミュニティの再生、安心・安全な地域づくり、地域産業の活性化など、地域が抱える課題解決を目指すとして書かれております。

情報化計画やIT戦略は、業務改善と一体であり、今の仕事を、ただコンピューターを使って行うだけではありません。したがって、責任者は全庁横断的(全職員に指示ができる)に行える職に

ある方が行うべきと考えます。総務省への届出では、副市長が統括責任者となっておりますが、違うのでしょうか？

**再答弁** 副市長が統括責任者となっております。本計画は最終年度を向かえておりますので、新しい計画策定の時には議員ご提言を研究してより良いものを策定して参ります。

### 質問2 基幹系システムの再構築により、何がどう変わったのか？

そして今後の方向性は？

※基幹系システムとは、市民の全てのデータ(住民台帳や税)を管理するコンピューターシステムで、今までは庁舎内のホストコンピューターで管理していましたが、本年7月からの外国人登録法の施行に伴い、市外(クラウド型)の安全な場所に設ける事として約10億円を掛けて再構築したものです。

**答弁** 基幹系システムは、この4月に可動したばかりであり、今現在は7月の外国人登録法施行に伴う業務を、支障なく行えるように全力で対応しているところです。今後につきましては先例市の調査研究を行い進めて参ります。

**再質問** 基幹系システムはクラウド型を採用したという事ですので、インターネットの環境が整っていれば、どこでもパソコンがあれば必要なデータを取り出せるということですが、例えば、建設が始まります(仮称)花園公民館でも本庁舎と同じように住民サービスが受けられると考えて良いのでしょうか。

**再答弁** 現在の総合支所で行っているサービスは受けられますが、職員数の問題で、それ以上のサービスは考えておりません。

**再々質問** 基幹系システムの再構築は、人員適正化計画による職員数の減少に対応するためにも、約10億円もの多額の費用を掛けて行っているのではないですか、パソコンを操作すれば必要な書類がどこに居ても作成できるのですから、今後検討していく考えがあるかお聞きします。

**再々答弁** 関係部課と調査研究を行って参ります。

### 質問3 行政窓口のワンストップサービス(パート2)の、その後の取り組み状況は？《平成21年にも質問しています》

**答弁** 只今、市民課内で今年度中の実施に向けて調整しております。現在のところ、市民課窓口で税証明等も一緒にお渡しできるよう検討しております。

**再質問** 今年度中に実施という事で安心しましたが、そんなに検討しなくても、直ぐにできることはあると思います。例えば住民票発行申請書の下欄に印鑑証明書の申請を加えれば、市民の方は、住所氏名を一度書けば良い訳で、紙も無駄になりません。そうした取組みは考えていないのですか？

**再答弁** 現在、上柴公民館(アリオ)で実験的に始めましたが、今後もそうした取組みも含めて検討して参ります。

### 質問を終えて

民間では家に居ながら様々なサービスが受けられる時代の中、行政サービスは旧態依然のまま、お年よりは特に不便を感じていると思います。市役所や公民館に向かないと住民票などが手に入りません。航空券やプロ野球のチケットは勿論ですが、九州の明太子、北海道の魚がインターネットを利用して買える時代なのに、おかしいと思うのは私だけでしょうか。その上、市役所に行けば、住民票は3番窓口とか、税証明は2階の何番とか言われて解りづらくて不便です。こうしたことを改善するために多額の税金を投入している訳ですから、より良いサービスを行うべきだ！という気持ちで質問に臨みました。

# 清水健一連絡先

〒369-1246 深谷市小前田2406-8  
TEL 048-584-0717

FAX 048-584-0396

ホームページ: <http://www.shimizu-kenichi.jp> (ブログ公開中)

E-mail: [info@shimizu-kenichi.jp](mailto:info@shimizu-kenichi.jp)



### プロフィール

昭和36年1月27日生まれ(51才)

家族構成 父、妻、子供3人(6人家族)+愛犬ショコラ(男の子)

- 埼玉県立熊谷工業高校 卒業
- 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長
- 深谷市PTA連合会 会長
- 深谷市立花園小学校 PTA会長
- 深谷市立花園中学校 PTA会長
- 埼玉県立深谷高校 PTA会長
- ◎ ふかや市商工会 理事
- 深谷市議会 副議長

このレポートは旧花園地域には折込により全戸配布しており、他の地域の皆様には年2回郵送させていただきます。郵送希望の方を紹介していただければ郵送させていただきますのでFAXやメールでは是非、御紹介して下さい。